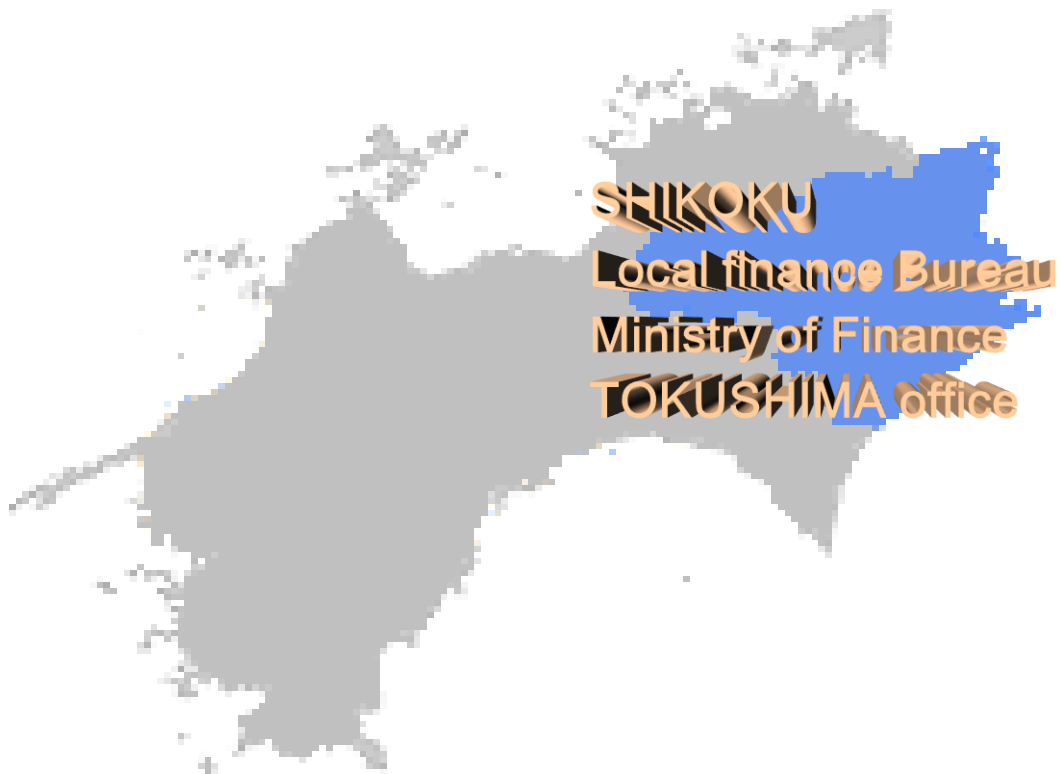




徳島県内経済概況



平成30年4月

財務省
徳島財務事務所

目 次

総括判断	1
個人消費	2
生産活動	6
雇用情勢	7
設備投資	8
公共事業	8
住宅建設	9
企業倒産	10
消費者物価	10
県内地域経済に関する生の声	11

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、一部速報値のものも含まれます。

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

総括判断

県内経済は、持ち直している

先行きについては、所得環境などの改善が続き、また、各種政策効果に支えられ、景気が回復していくことが期待される。

ただし、海外経済の不確実性などに留意する必要がある。

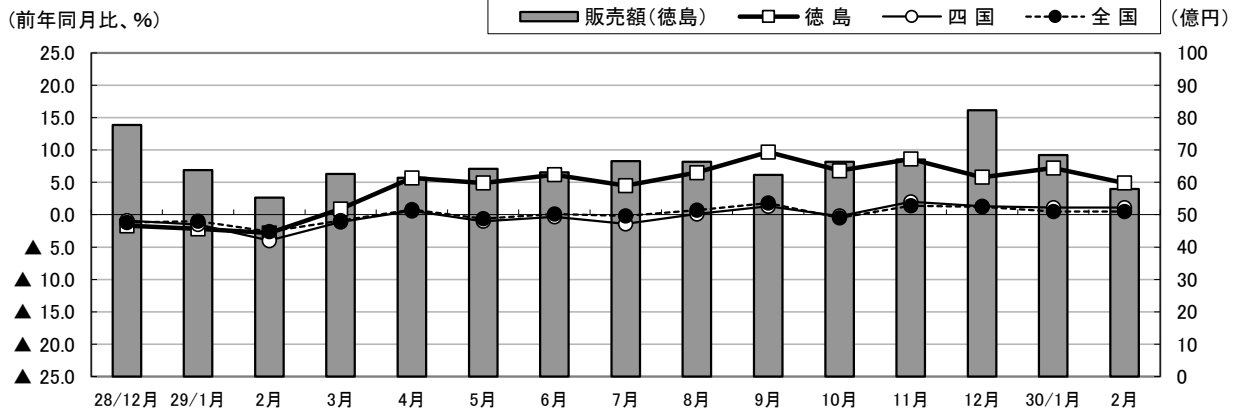
項目	前回(30年1月判断)	前回比較	今回(30年4月判断)	総括判断の要点
総括判断	緩やかに持ち直している		持ち直している	個人消費、生産活動は、緩やかに持ち直しているほか、雇用情勢は、改善しており人手不足感が広がっている。
項目	前回(30年1月判断)	前回比較	今回(30年4月判断)	
個人消費	緩やかに持ち直している		緩やかに持ち直している	
生産活動	持ち直しの動きに一服感がみられる		緩やかに持ち直している	
雇用情勢	改善しており、人手不足感が広がっている		改善しており、人手不足感が広がっている	
設備投資	29年度は前年度を下回る見込み		29年度は前年度を下回る見込み	
公共事業	前年度を下回っている		前年度を下回っている	
住宅建設	前年を上回っている		前年を下回っている	

(注) 30年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費 緩やかに持ち直している

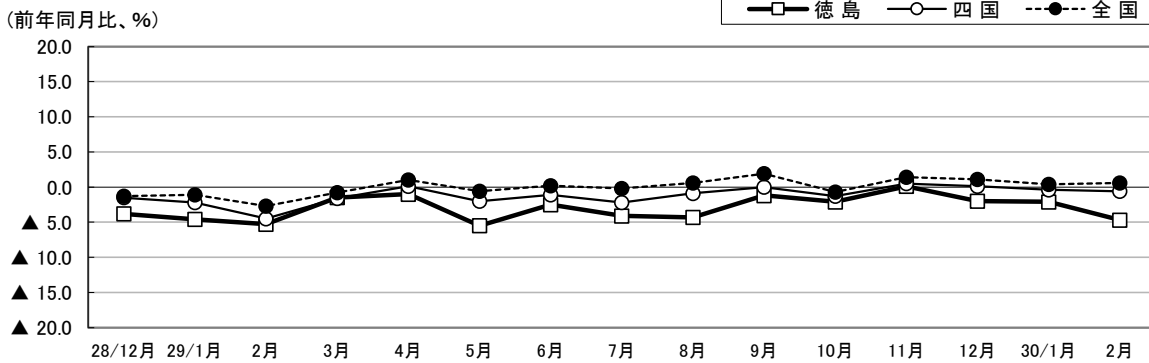
(1) 百貨店・スーパーは、気温の低い日が続き、肌着、アウター、鍋物商材、高値を背景に小分け野菜、カット野菜に動きがみられたほか、足下では春物衣料の出足に動きがみられ、全体でも好調に推移している。

★ 百貨店・スーパー販売額（全店ベース）



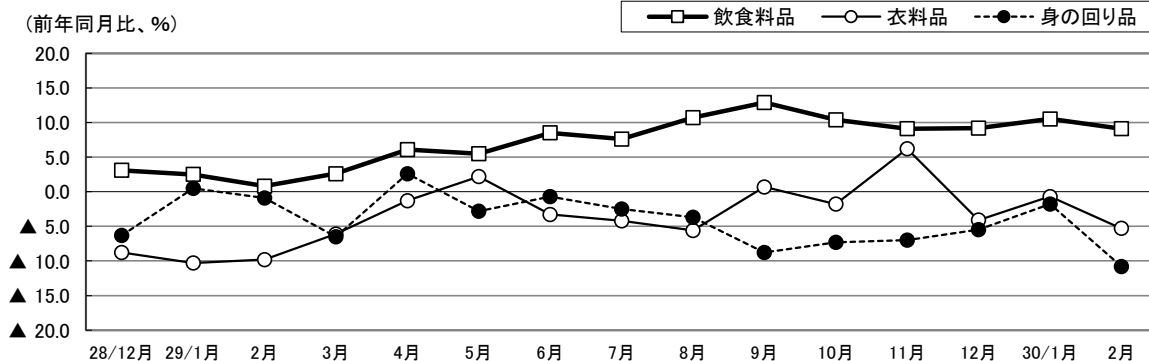
	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	▲1.7	▲2.2	▲2.8	0.9	5.7	4.9	6.2	4.5	6.5	9.7	6.8	8.6	5.8	7.2	4.9
四国	▲0.9	▲1.5	▲4.0	▲1.1	0.6	▲1.0	▲0.3	▲1.4	0.1	1.3	▲0.2	2.0	1.3	1.1	1.1
全国	▲1.2	▲1.0	▲2.6	▲0.9	0.8	▲0.6	0.1	▲0.2	0.7	1.8	▲0.5	1.4	1.2	0.5	0.5
販売額(徳島)	77.7	63.8	55.3	62.6	61.4	64.2	63.1	66.6	66.4	62.3	66.4	67.1	82.3	68.4	58.0
店舗数(徳島)	28	28	28	28	29	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30

★ 百貨店・スーパー販売額（既存店ベース）



	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	▲3.8	▲4.6	▲5.3	▲1.5	▲1.0	▲5.5	▲2.5	▲4.1	▲4.3	▲1.2	▲2.1	0.1	▲2.0	▲2.1	▲4.7
四国	▲1.5	▲2.2	▲4.5	▲1.6	0.1	▲2.0	▲1.1	▲2.2	▲0.9	▲0.0	▲1.3	0.5	0.1	▲0.4	▲0.6
全国	▲1.3	▲1.1	▲2.7	▲0.8	1.0	▲0.6	0.2	▲0.2	0.6	1.9	▲0.7	1.4	1.1	0.4	0.6

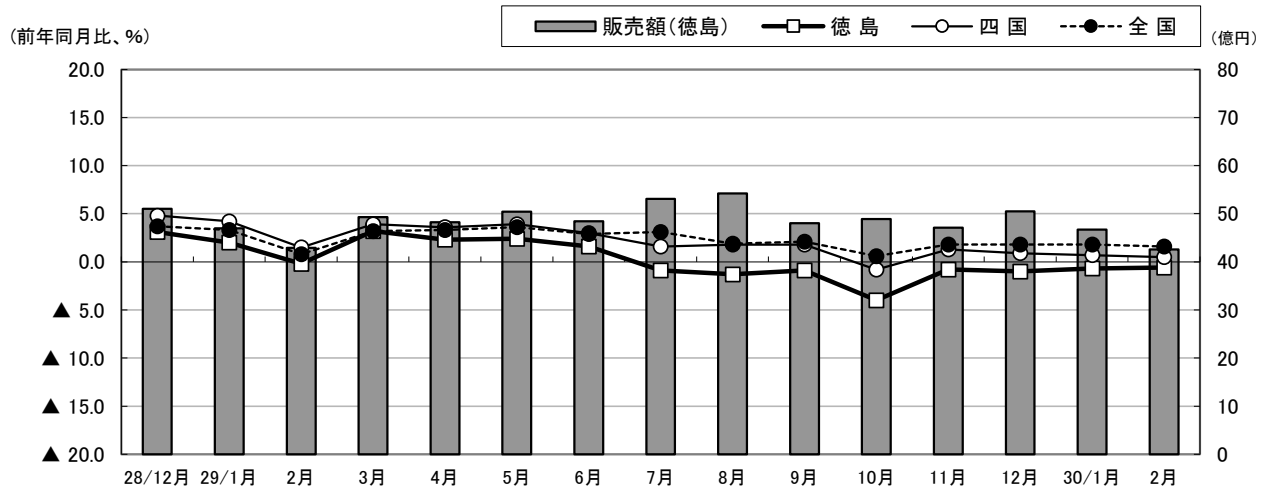
★ 商品別販売額前年同月比（全店ベース、徳島）



[資料：経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(2) コンビニエンスストアは、気温の低い日が多く、温かい麺類やスープ系の惣菜、新商品が数多く発売されるデザートに動きがみられ、全体では底堅いものとなっている。

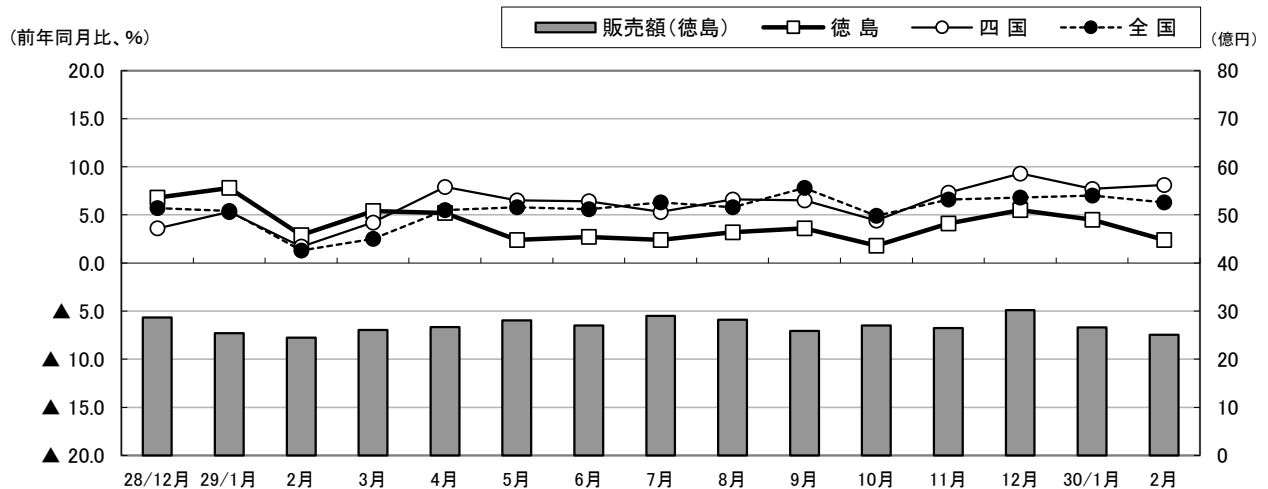
★ コンビニエンスストア販売額（全店ベース）



[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(3) ドラッグストア販売は、気温の低い日が多く、風邪薬や総合感冒薬、カイロやマスクに動きがみられたほか、花粉症対策として鼻炎薬にも動きがみられることなどから、前年を上回っている。

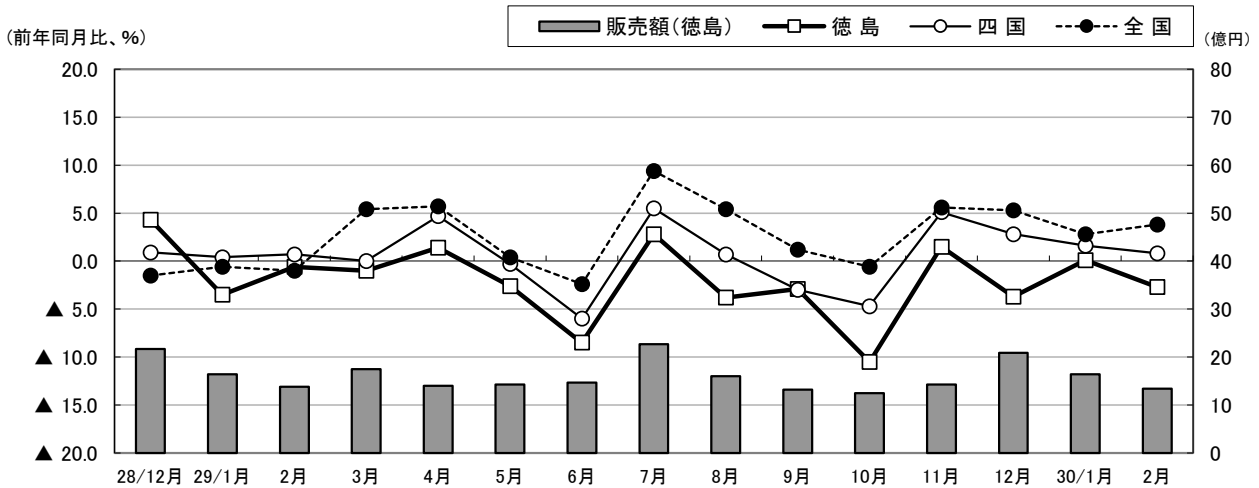
★ ドラッグストア販売額（全店ベース）



[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(4) 家電販売は、洗濯機やデジタルカメラの高機能機種に動きがみられるものの、ブルーレイレコーダーやパソコンの動きが弱いことから、全体では前年を下回っている。

★ 家電大型専門店販売額（全店ベース）

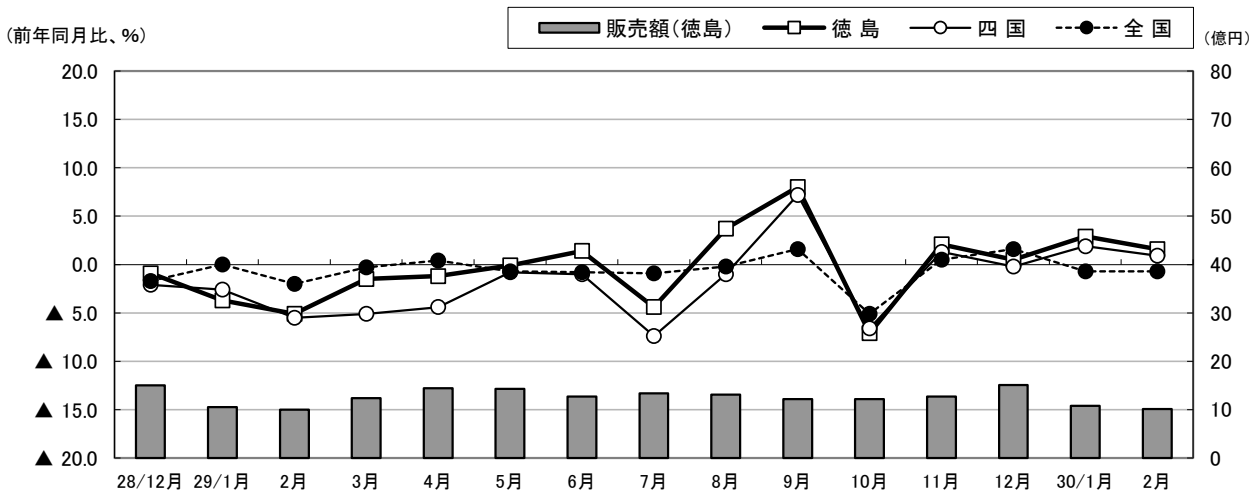


	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	4.3	▲ 3.5	▲ 0.6	▲ 1.0	1.4	▲ 2.6	▲ 8.5	2.8	▲ 3.8	▲ 2.9	▲ 10.5	1.5	▲ 3.7	0.1	▲ 2.7
四国	0.9	0.4	0.7	▲ 0.0	4.7	▲ 0.3	▲ 6.0	5.5	0.7	▲ 3.0	▲ 4.7	5.1	2.8	1.6	0.8
全国	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 1.0	5.4	5.7	0.4	▲ 2.4	9.4	5.4	1.2	▲ 0.6	5.6	5.3	2.8	3.8
販売額(徳島)	21.7	16.4	13.8	17.5	14.0	14.3	14.7	22.7	16.0	13.2	12.5	14.3	20.9	16.4	13.4
店舗数(徳島)	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(5) ホームセンターは、気温の低い日が続いたことから、電気、石油ストーブなどの暖房器具に動きがみられ、足下では気温の上昇に伴い園芸用品にも動きがみられることから、全体では前年を上回っている。

★ ホームセンター販売額（全店ベース）

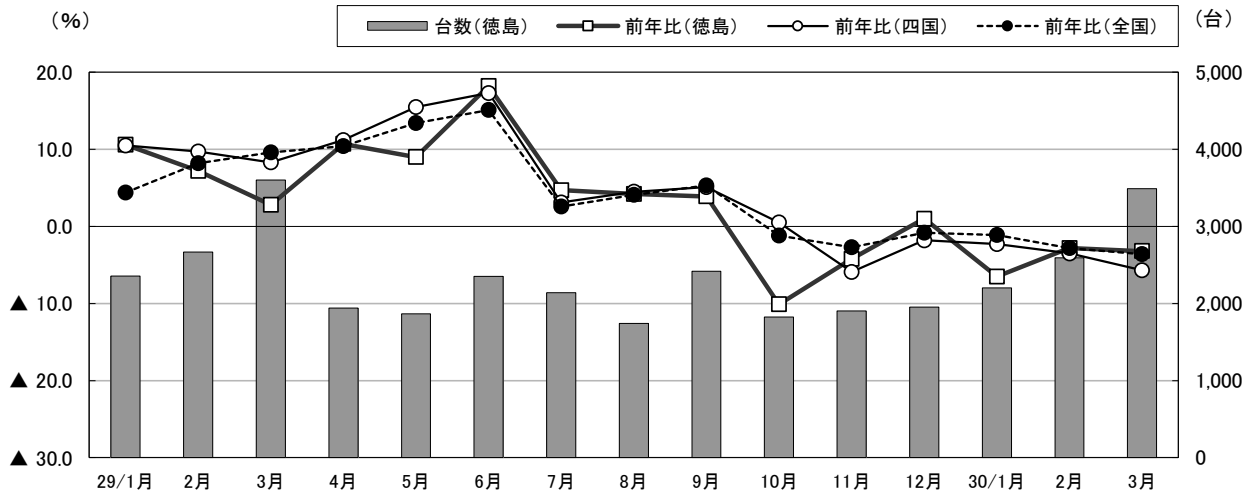


	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	▲ 0.9	▲ 3.7	▲ 5.1	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 0.1	1.4	▲ 4.4	3.7	8.0	▲ 7.1	2.1	0.5	2.9	1.6
四国	▲ 2.1	▲ 2.6	▲ 5.5	▲ 5.1	▲ 4.4	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 7.4	▲ 1.0	7.2	▲ 6.6	1.3	▲ 0.2	1.9	0.9
全国	▲ 1.7	0.0	▲ 2.0	▲ 0.3	0.4	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.2	1.6	▲ 5.1	0.5	1.6	▲ 0.7	▲ 0.7
販売額(徳島)	15.0	10.5	10.0	12.4	14.4	14.3	12.7	13.4	13.1	12.2	12.2	12.7	15.1	10.8	10.1
店舗数(徳島)	40	39	39	40	40	40	40	40	41	41	41	41	41	41	41

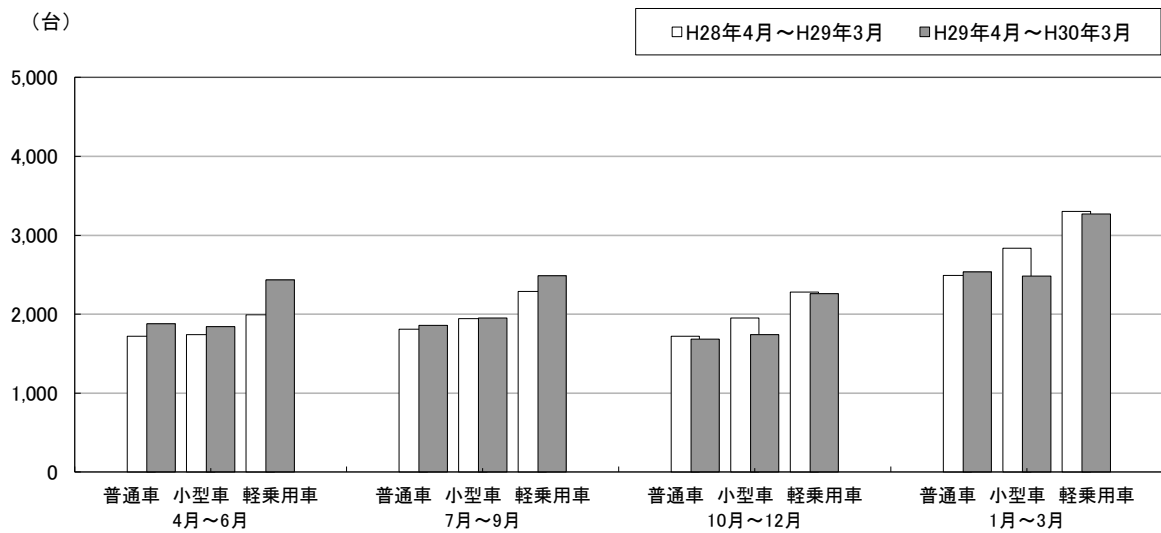
[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(6) 乗用車販売は、普通車で前年を上回り、軽乗用車で前年並みとなっているものの、小型車で前年を下回っており、全体でも前年を下回っている。

★乗用車(新車)販売台数



★車種別販売台数(徳島)



[資料:四国運輸局ほか]

(7) 主要観光地の入り込み状況は、徳島阿波おどり空港でチャーター便が就航したことなどから外国人観光客が増加しているものの、一部施設の改修や天候不順の影響で観光客数が減少し、全体として前年を下回っている。

(8) 旅行は、国内旅行では関東圏や、関西圏の日帰りツアー、沖縄・南西諸島方面、海外旅行では定番のグアム、ハワイや、台湾、シンガポール、タイなどに動きがみられ、緩やかに持ち直している。

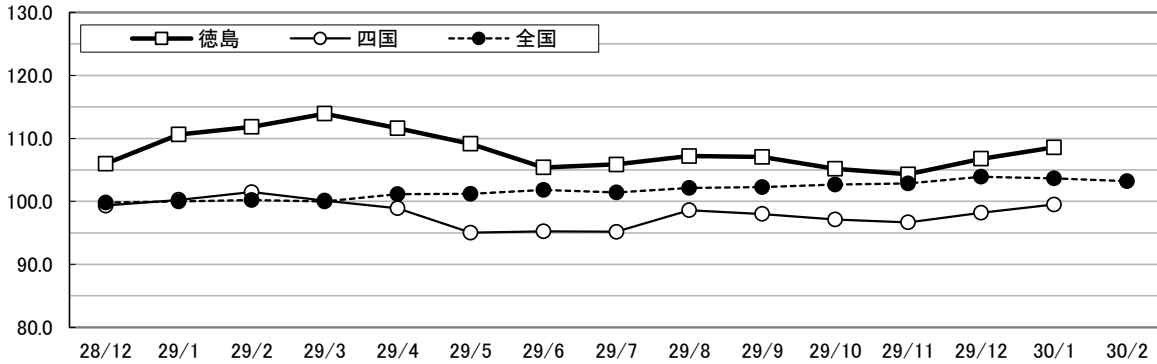
生産活動 緩やかに持ち直している

・ 化学は、一部に弱い動きがみられるものの、新薬や従来から需要の安定した製品があり、緩やかに回復しつつあるほか、電気機械は、車載用、照明用を中心に安定した需要があることに加え、電池材料の需要が拡大していること、食料品・飲料・飼料は、人気が高い製品の安定的な供給のため生産量が増加していることから、緩やかに持ち直しつつある。はん用・生産用・業務用機械は、自動車用や食品用、建築部材用の引き合いが強く、緩やかに拡大しつつある。

・ パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品、金属製品は、おおむね横ばいの動きとなっている。

★鉱工業生産指数の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

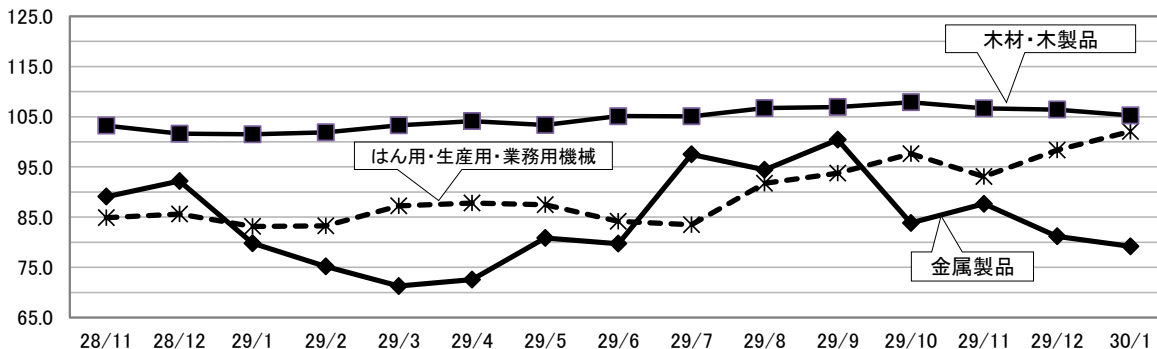
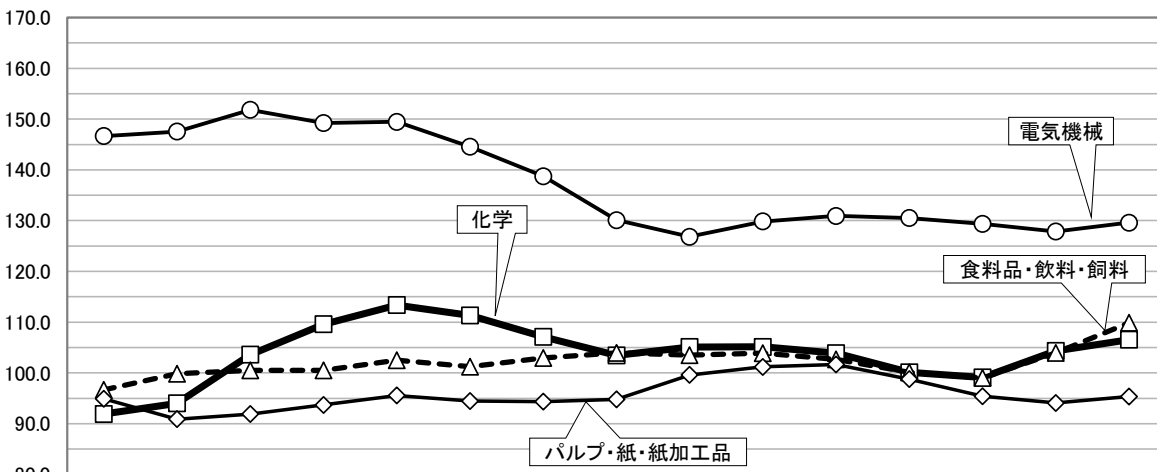
(平成22年=100)



	28/10 28/12	28/11 29/1	28/12 29/2	29/1 29/3	29/2 29/4	29/3 29/5	29/4 29/6	29/5 29/7	29/6 29/8	29/7 29/9	29/8 29/10	29/9 29/11	29/10 29/12	29/11 30/1	29/12 30/2
徳島	106.0	110.6	111.8	113.9	111.6	109.1	105.4	105.9	107.2	107.0	105.2	104.3	106.8	108.6	
四国	99.3	100.2	101.5	100.1	98.9	95.0	95.2	95.2	98.6	98.0	97.1	96.7	98.2	99.5	
全国	99.8	100.0	100.2	100.0	101.1	101.2	101.8	101.4	102.1	102.3	102.7	102.9	103.9	103.7	103.2

★徳島県鉱工業生産指数(業種別)の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

(平成22年=100)

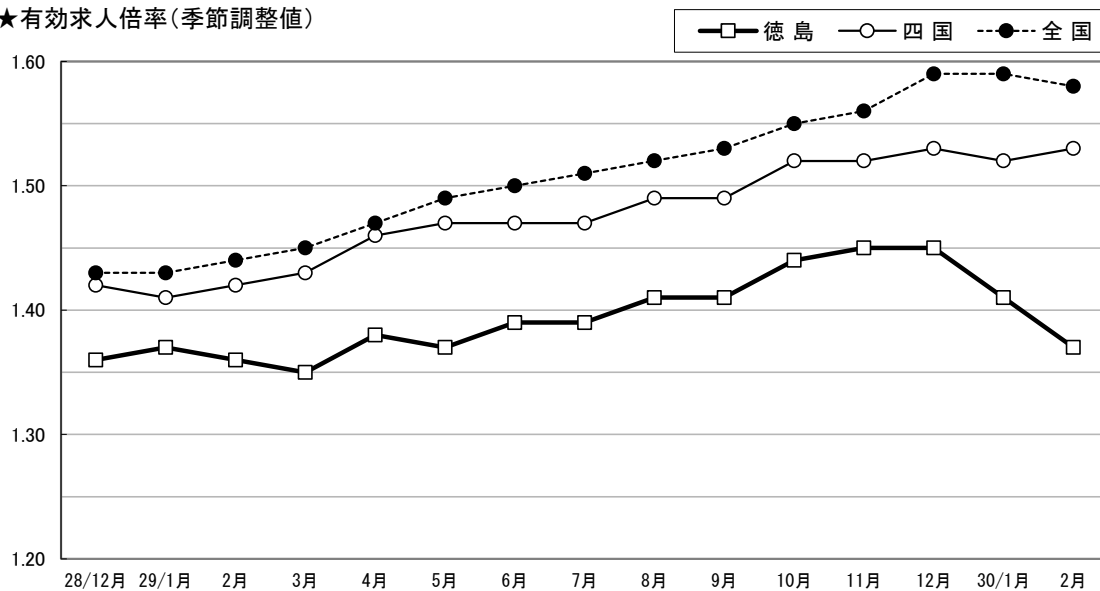


[資料:経済産業省・四国経済産業局・徳島県統計戦略課]

雇用情勢 改善しており、人手不足感が広がっている

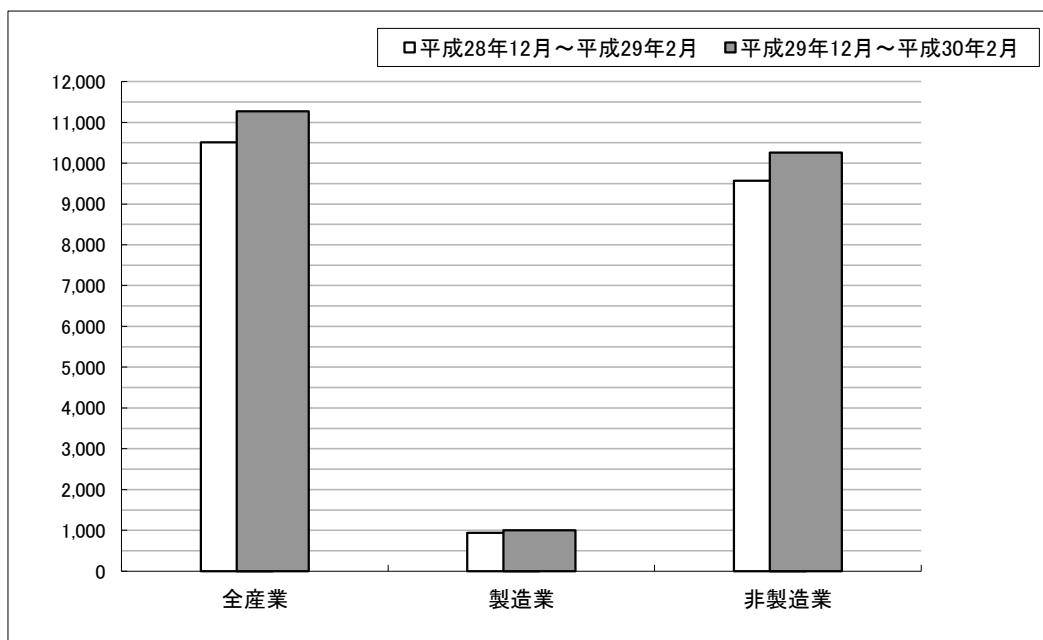
- ・有効求人倍率は、高水準を維持している。
- ・新規求人数(パート除く)をみると、製造業、非製造業、全産業とも前年を上回っている。

★有効求人倍率(季節調整値)



	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	1.36	1.37	1.36	1.35	1.38	1.37	1.39	1.39	1.41	1.41	1.44	1.45	1.45	1.41	1.37
四国	1.42	1.41	1.42	1.43	1.46	1.47	1.47	1.47	1.49	1.49	1.52	1.52	1.53	1.52	1.53
全国	1.43	1.43	1.44	1.45	1.47	1.49	1.50	1.51	1.52	1.53	1.55	1.56	1.59	1.59	1.58

★新規求人数(パート除く)(徳島:12~2月、単位:人)

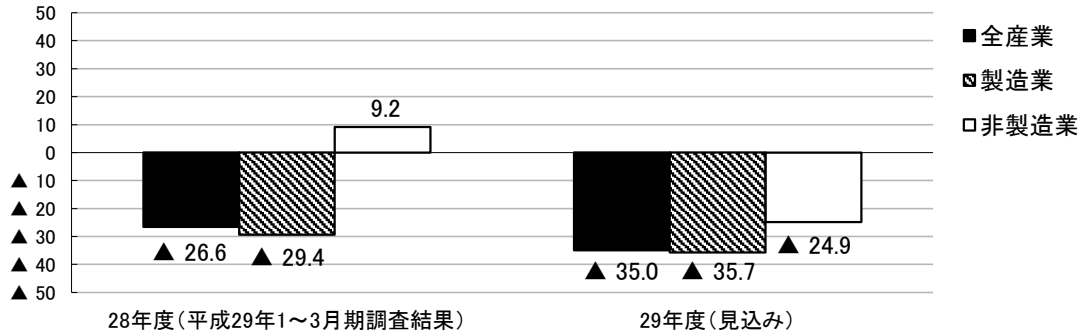


[資料:厚生労働省・徳島労働局]

設備投資 29年度は前年度を下回る見込み

・法人企業景気予測調査結果でみると、製造業、非製造業、全産業とも前年度を下回る見込みとなっている。

★法人企業景気予測調査(徳島) 平成30年1~3月期調査(前年度比、%)

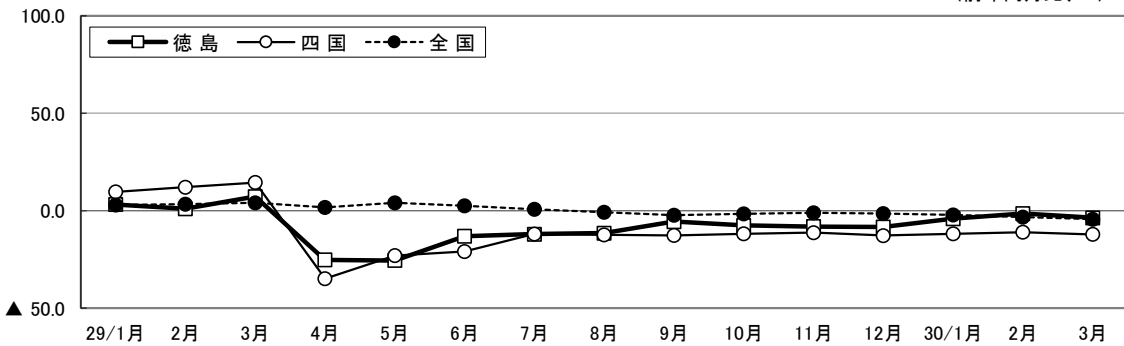


公共事業 前年度を下回っている

・前払金保証請負金額(累計)でみると、国で前年度を上回っているものの、県、市町村、独立行政法人等で前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

★請負金額累計

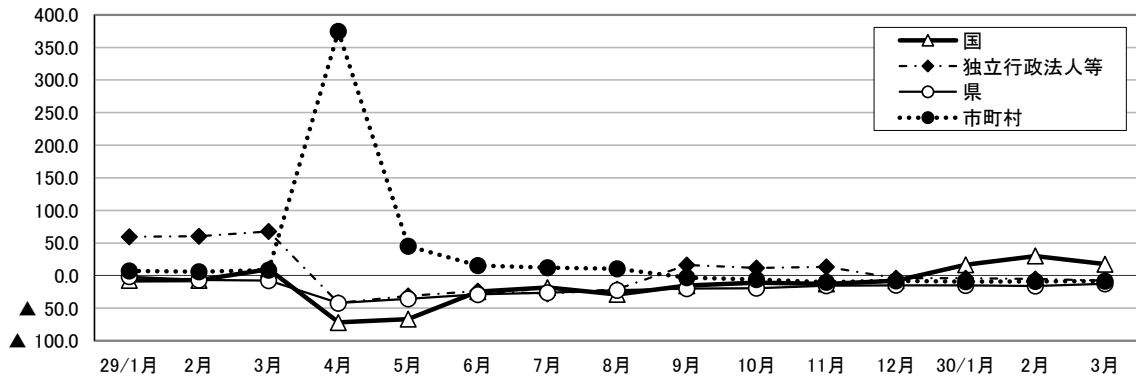
(前年同月比、%)



	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月
徳島	3.2	1.1	7.3	▲ 25.2	▲ 25.5	▲ 13.0	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 5.6	▲ 7.5	▲ 8.1	▲ 8.4	▲ 4.1	▲ 1.5	▲ 3.6
四国	9.7	12.1	14.5	▲ 34.8	▲ 23.0	▲ 20.9	▲ 11.9	▲ 12.4	▲ 12.6	▲ 11.8	▲ 11.2	▲ 12.7	▲ 11.8	▲ 11.0	▲ 12.1
全国	3.0	3.4	4.1	1.7	4.1	2.6	0.8	▲ 0.7	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 3.2	▲ 4.3

★発注者別請負金額累計(徳島)

(前年同月比、%)



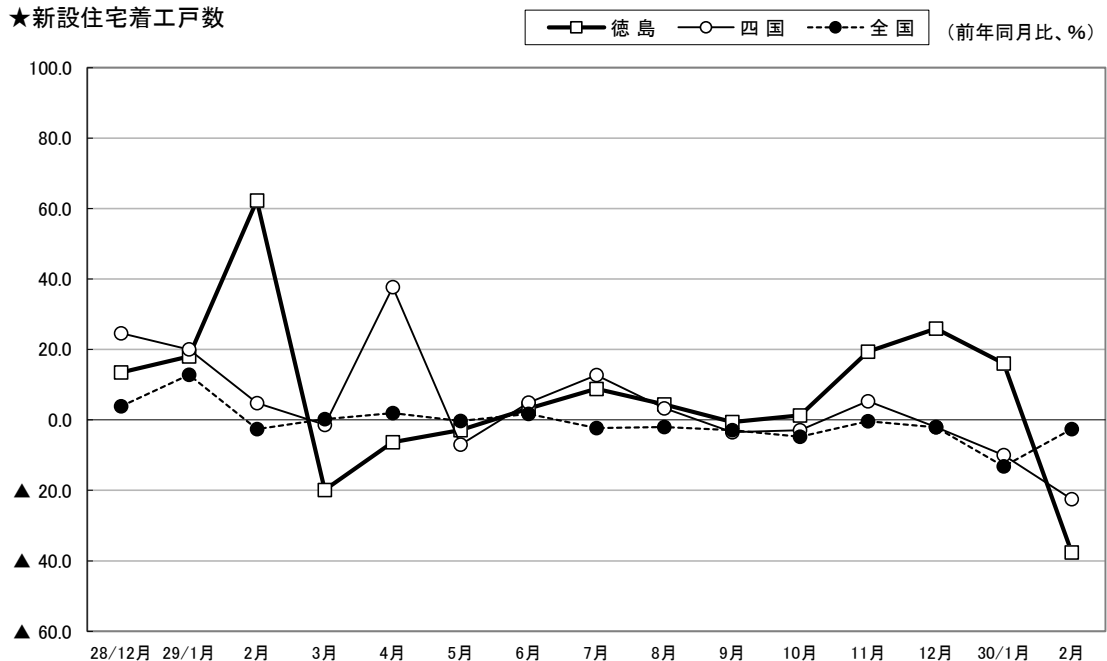
	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月
国	▲ 7.2	▲ 7.1	9.6	▲ 71.8	▲ 66.8	▲ 24.4	▲ 18.4	▲ 28.8	▲ 15.5	▲ 11.0	▲ 12.6	▲ 7.7	16.8	30.1	17.6
独立行政法人等	59.4	60.3	67.7	▲ 41.9	▲ 31.1	▲ 23.6	▲ 27.9	▲ 21.0	16.4	11.7	13.5	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 5.0	▲ 7.7
県	▲ 1.6	▲ 6.8	▲ 7.5	▲ 42.2	▲ 35.5	▲ 29.0	▲ 26.1	▲ 22.3	▲ 20.0	▲ 19.2	▲ 15.6	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 12.6
市町村	7.1	5.9	8.6	374.5	45.3	15.6	12.3	10.3	▲ 3.3	▲ 6.1	▲ 10.1	▲ 7.9	▲ 9.5	▲ 8.7	▲ 8.5

[資料:西日本建設業保証株式会社ほか]

住宅建設 前年を下回っている

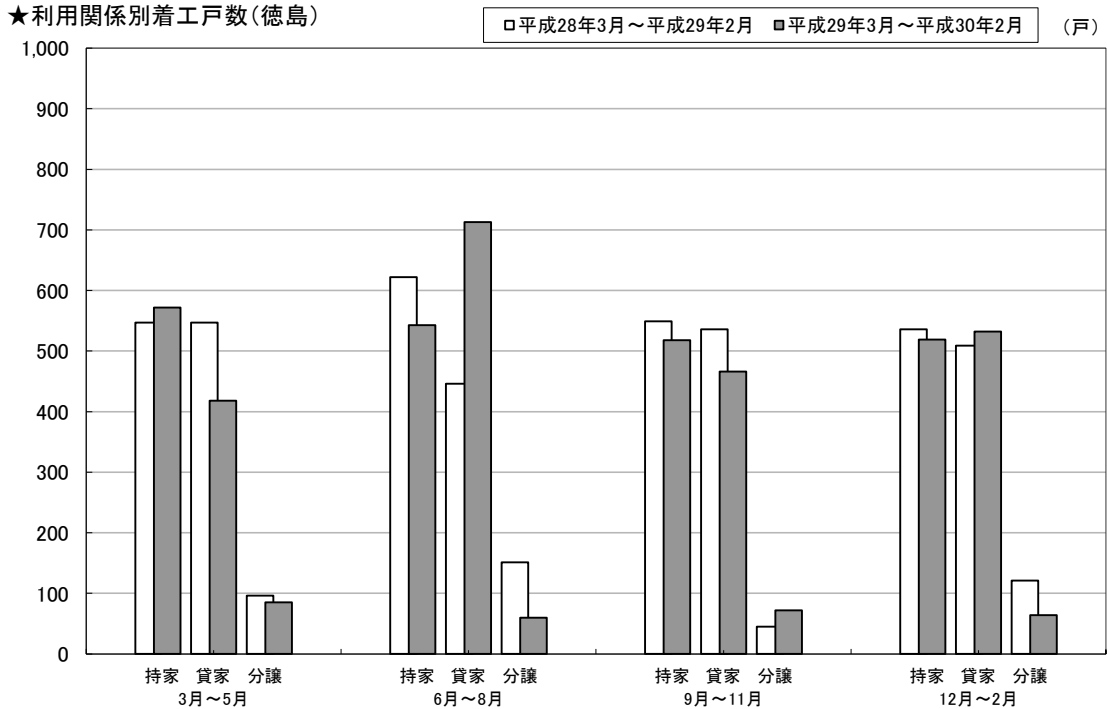
・新設住宅着工戸数でみると、貸家で前年を上回っているものの、持家、分譲住宅で前年を下回っており、全体でも前年を下回っている。

★新設住宅着工戸数



	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島	13.5	18.0	62.3	▲19.9	▲6.3	▲2.9	3.2	8.8	4.4	▲0.6	1.3	19.4	25.9	16.0	▲37.6
四国	24.6	20.0	4.8	▲1.4	37.7	▲7.0	4.9	12.7	3.3	▲3.5	▲2.9	5.3	▲2.0	▲10.0	▲22.5
全国	3.9	12.8	▲2.6	0.2	1.9	▲0.3	1.7	▲2.3	▲2.0	▲2.9	▲4.8	▲0.4	▲2.1	▲13.2	▲2.6

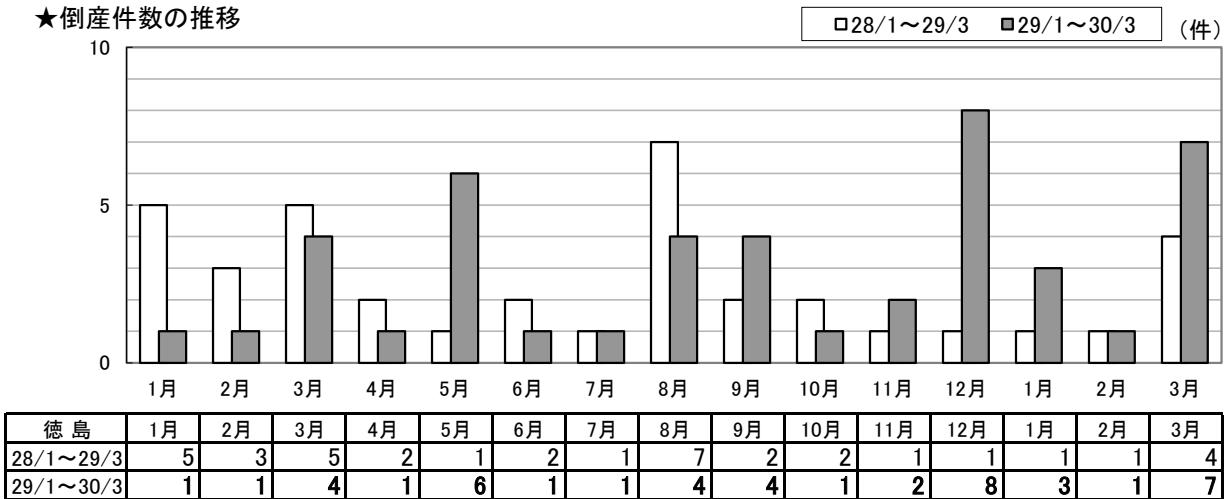
★利用関係別着工戸数(徳島)



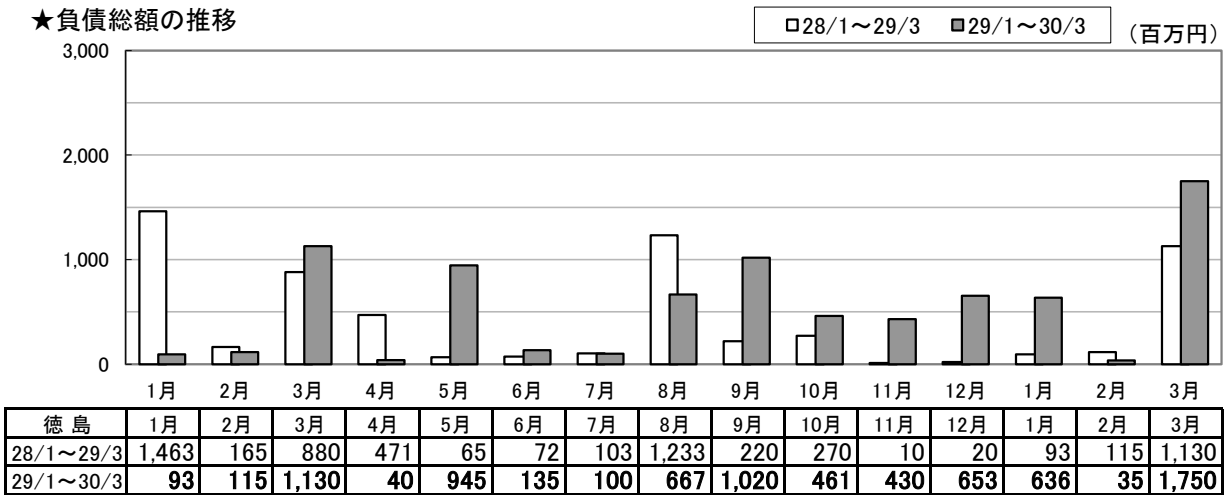
[資料:国土交通省]

企業倒産 件数、負債総額ともに前年を上回っている

★倒産件数の推移



★負債総額の推移

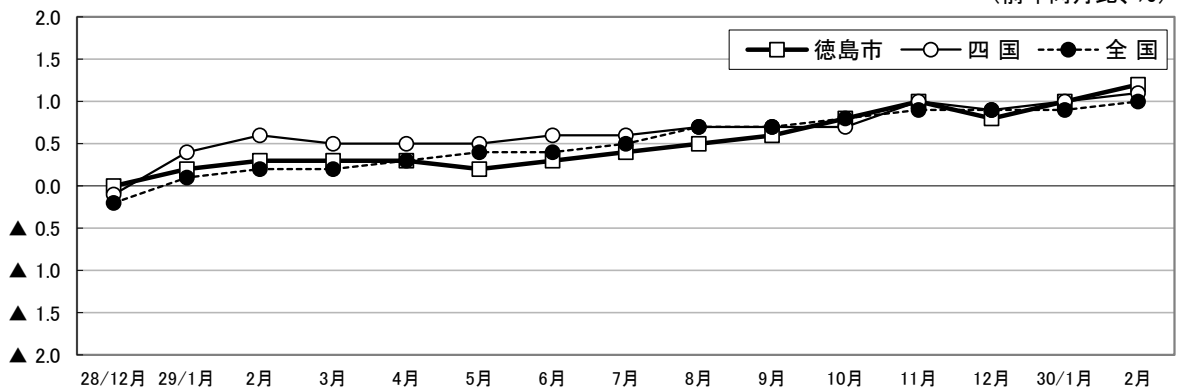


[資料:株式会社 東京商工リサーチ]

消費者物価 前年を上回っている

★消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:平成27年=100)

(前年同月比、%)



	28/12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月
徳島市	0.0	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.8	1.0	0.8	1.0	1.2
四国	▲0.1	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	1.0	0.9	1.0	1.1
全国	▲0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.7	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	1.0

[資料:総務省統計局]

県内地域経済に関する生の声

個人消費

○単価が高く、全国的に品薄となっていたテレビゲーム機が人気。【家電販売】

○今年は、夏に向けて気温が高く推移すると予想されており、天候不順や低気温に泣いた昨年に比べて売上が期待できる。【コンビニエンスストア】

○海外とのチャーター便が就航した影響で、ツアー客を中心に訪日外国人数が増加している。【主要観光地】

生産活動

○電気自動車の需要が拡大し電池材料の需要も高まっているため、原料となるレアメタルの需給が逼迫している。【電気機械】

○インバウンド需要等の影響で衛生用紙の生産が好調であったものの、足下では勢いに陰りがみられる。【パルプ・紙・紙製品】

○PHV、EVに使用される電気モーターに多くの部品が使用されていることもあり、電気自動車等の需要の拡大に伴い、生産量も増加している。【金属製品】

雇用情勢

○有効求人倍率は1倍台で推移しており、雇用失業情勢は、改善が進んでいる。【労働局】

○大学への求人数、求人企業数について、把握している中では前年を大きく上回っている。前年と単純比較することはできないものの、状況としては、景気の回復や長時間労働の是正などにより企業の採用意欲が高いため、前年を上回っていると思われる。【大学】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

FAX (088)654-9030

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<http://shikoku.mof.go.jp/tokushima/index.html>



※PCサイトは携帯専用ではないため、接続の際、表示に時間がかかったり、
パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご了承ください。